



汚れた紙おむつは 保育園で処理を

吉川 三津子議員

園や保護者の意見を聞き、考えていく
子育て支援事業担当部長

児童クラブの 待機児童の 改善を

その他の質問

問 3歳未満児の利用が増え、保護者から預かったビニール袋に、朝からの汚れた紙おむつを夕方まで保管し、それを保護者が持ち帰っている。衛生面、保護者や保育士の負担を考えると、使用済みの紙おむつは園で処理すべきだ。市内の園の現状は。

答 私立の一部が、園で処理しており、他は保護者に持ち帰ってもらっている。尿や便の回数を把握し、園児の一日の健康状況を知ってもらう趣旨からだ。

問 汚れたおむつから尿の回数はわからない。便の異常があれば写真を撮ってきなさいと小児科医は指導する時代であり、答弁での趣旨は現実離れしている。再答弁を。

答 保管場所、コストの問題がある。園と保護者の意見を聞き、考えていく。

問 児童クラブの定員オーバー問題について、平成31年度の待機状況と、利用率の推移は。

答 通常利用の待機はないが、長期休暇希望で1名の待機がある。利用率は、26年度児童数3602人に対して、利用者は747人で、利用率は20.7%。30年度は、児童数3171人に対し、利用者は1056人で、利用率は33.3%で、保護者の就労と、対象が6年生までに拡大されたことによる増加と考える。

問 私の調査では、29年度と31年度比で3%アップしている。また、佐屋学区では、全校児童627人に対し120人の定員枠があるのに、永和学区では424人に対して40人の定員しかない。受け入れ人数枠にもかなりの地域格差がある。改善を。

答 定員に対し利用希望がかなり多い。現在、民間活用も含めて調整している。できる限り、希望者が全員入れるように調整していく。

- 学校でのインフルエンザ対策に加湿器等の設置を
- 重いランドセル対策として置き勉をすすめよ
- 発達支援センターの進捗状況は



▲お庭でおやつ作り